

# 【河川】 河川担当職員による

平成30年6月26日  
山形河川国道事務所

## 「技術力向上に向けた取り組み（第1回）」を実地しました！

### 1. 背景／目的

#### ○背景

河川担当の技術職員は、事業調整、設計積算、工事監督、維持管理などの幅広い業務を実施している。また、技術職員の年齢層も、若手職員から実務経験の豊富な職員まで幅広い。

#### ○目的

山形河川国道事務所河川担当職員同士が、**治水事業の実施事例などを通して意見交換**していくことで、河川担当職員全体の**技術力の向上**を目指す。

### 2. 取り組み概要

#### ○実施概要

ファシリテーターのリードにより、管内の治水事業の実施事例（調査・設計・工事・事業調整など）を振り返るとともに、検証しながら治水対策に向けたプロセスについて習得する。

- 検証事例 : 少数家屋の治水対策  
ファシリテーター※ : 河川副所長  
参加者 : 河川担当職員（3班に班分けし議論）  
実施時期 : 第1回 平成30年6月26日（火）13:00～14:30（3班14人）  
（内容）
- ・過去の被害状況や周辺状況を資料で確認
  - ・現時点で考えられる治水対策手法を、班内で意見交換等
- 第2回 9月頃（予定）
- ・先例地視察を含めて現地にて状況を確認
- 第3回 11～12月頃（予定）
- ・各班での検証結果報告および全体での意見交換

※ファシリテーターとは・・・

ディスカッションの内容を整理しながら進める司会進行役です。参加メンバーの意見に相槌を打ちながら質問を投げかけ、議論を活性化することが主な役割となります。

### 3. 第1回の状況

